

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12	1	0	遊びのスペースと学習のスペースを明確に分けている。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	6	1	送迎時、添乗や事業所に残る職員の人数も適正に配置する。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	8	2	無回答 1 名。
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9	3	1	日々の MT 実施により、参画している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	6	0	今年度 2 回実施し、業務改善に継続的に取り組んでいる。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	6	0	H30.4 及び H30.12(保護者評価のみ)に公開済。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	8	2	外部評価導入について、次年度以降の改善課題とする。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	5	0	今年度は、虐待に関する研修を重点的に行った。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	1	0	継続して実施する。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	7	0	ツールを運用しているが、引き続き改善が必要。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	3	0	継続して実施する。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	3	0	継続して実施する。週末にはイベント開催を積極的に採り入れる。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11	1	1	時期に応じたプログラム設定の変更を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	2	1	継続して実施する。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	2	0	日々のミーティングの確実な実施と、情報共有に努める。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	8	3	送迎の関係上、全職員での終礼は難しいため、翌日朝の日次ミーティングで共有している。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	1	0	継続して実施する。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11	2	0	継続して実施する。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6	7	0	事業所内研修の機会を設け、ガイドラインの読みあわせを順次実施している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	3	0	児発管、主任児童指導員が参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	11	2	0	継続して実施している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	10	1	無回答2名。現状では該当利用者無し。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	8	0	必要に応じて実施している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	9	0	無回答2名。現状では該当利用者はいないが、今後行っていく予定にしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	8	0	今後も必要に応じて実施する。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	4	1	今後も必要に応じて実施する。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	8	2	今後も必要に応じて実施する。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13	0	0	継続して共通理解を促す。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	7	2	今後も必要に応じて実施する。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	2	0	今後も丁寧な説明に努める。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	3	0	今後も適切な保護者対応を徹底する。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	8	2	保護者会などの機会を増やして行けるように、次年度以降継続して検討する。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	2	0	今後も迅速且つ適切な対応を徹底する。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	6	3	HP などでの発信はまだ改善の余地あり。避難訓練やイベントを行った後などに発信していきたい。	
	35	個人情報に十分注意しているか	13	0	0	今後も十分に注意する。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13	0	0	今後も保護者とのコミュニケーションを密にとり続けて行く。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	7	4	必要性について、次年度も継続して検討する。	
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	12	1	0	次年度も継続して周知徹底する。
		39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	1	2	避難訓練の定期実施を、次年度も継続する。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	1	1	1・2月に虐待防止の事業所内研修を実施した。次年度も継続して実施する。	
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	6	1	現状では該当利用者無し。	
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	7	0	無回答2名。現状では該当利用者無し。	
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	5	0	無回答1名。常時閲覧できる様になっている事を、再度職員に周知する。	